

## II 暮らしの向上

### 8 安全・安心の確保

#### 2 犯罪及び交通事故抑止対策の推進

主担当部局長名  
警察本部長 安田 浩己



ナポくん ナピちゃん

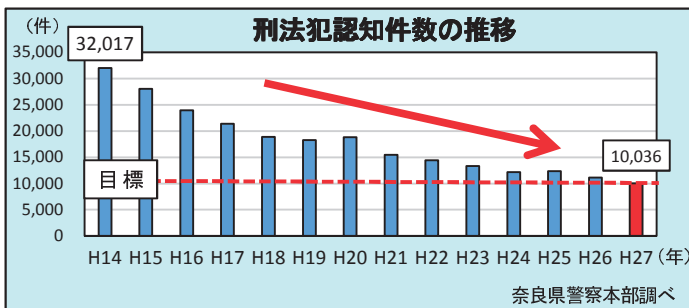
#### 目指す姿

犯罪・交通事故を減らすことにより、日本一安全で安心して暮らせる奈良の実現を目指します。

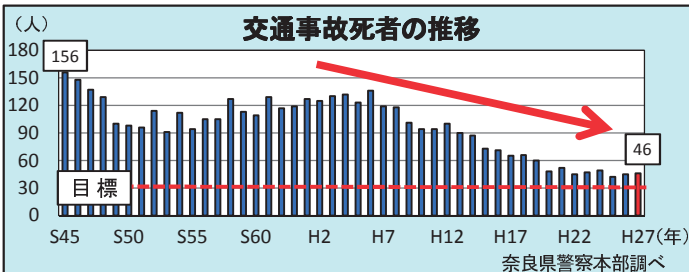
#### これまでの成果

・あいさつ・声かけ・鍵掛け運動「チャレンジ“絆”」等、地域防犯力向上のための取組や「高齢者運転免許自主返納支援事業」、「ゾーン30の整備」等、交通事故防止のための取組を、官民一体となって進めてきました。  
・社会を構成する多様な主体の連携に加え、体系的・継続的・計画的な治安基盤の整備が必要であることから、平成28年度中に、県と県警察とが協働して、(仮称)「安全安心の確保のための奈良県基本計画」を策定することとしました。今後は、本計画に基づき、県との協働による犯罪抑止及び交通事故防止対策を一層進め、「日本一安全で安心して暮らせる奈良」の実現を目指します。

### 1. 政策目標達成に向けた進捗状況



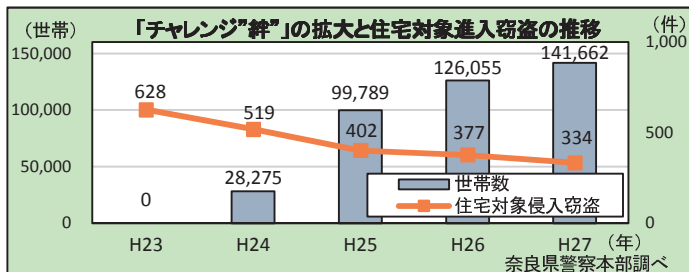
目標	平成27年末までに、年間の刑法犯認知件数10,000件以下を目指します。
取組	地域の犯罪情勢に即した犯罪抑止対策等を推進しました。
成果	平成27年中の刑法犯認知件数は10,036件で、平成26年より1,104件減少し、戦後最多であった平成14年(32,017件)の3分の1以下にまで減少し、概ね目標を達成しました。



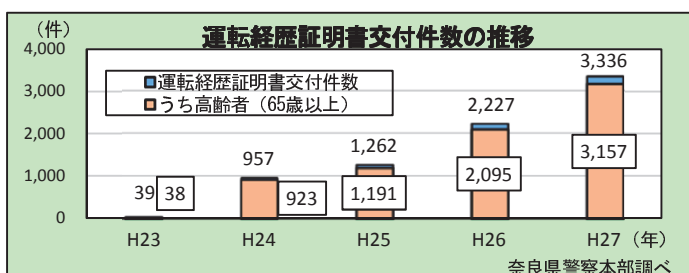
目標	平成27年末までに、年間の交通事故死者数を限りなくゼロ(30人以下を目途)に近づけます。
取組	高齢者を中心とした総合的な交通事故防止対策等を推進しました。
成果	平成27年中の交通事故死者数は46人で、平成26年より1人増加しましたが、戦後最多であった昭和45年(156人)の3分の1以下にまで減少しました。

### 2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略目標	①平成27年末までに、年間の刑法犯認知件数10,000件以下を目指します。 ②平成27年末までに、年間の交通事故死者数を限りなくゼロ(30人以下を目途)に近づけます。
------	--



取組	地域住民相互の連帯意識や絆を深め、犯罪者が入り込みにくい地域を構築するため、あいさつ・声かけ・鍵掛け運動「チャレンジ“絆”」を推進しています。(①)
成果	・平成24年6月の開始以降、平成27年12月末現在で340地区・約14万2千世帯にまで拡大しました。 ・地域住民等との連携協働を進める中、住宅対象侵入犯罪は減少傾向にあります。



取組	高齢運転者対策として、運転に不安を持つ高齢者の運転免許証自主返納を進め、返納時に身分証となる運転経歴証明書を交付しています。(②)
成果	運転免許返納者への生活支援として、高齢の方が運転経歴証明書を提示したときに、運賃や商品の割引等の特典を受けられるよう、自治体や事業所と協定を締結する施策を推進した結果、運転免許を自主返納する高齢者が年々増加しています。